

坂戸西高校・現代社会課題

1年 () 組 () 番 氏名 ()

1. コロナウイルスの感染拡大から現代社会を概観する (その4)

- a. デマはどうして拡散したのだろうか?
- b. 部活動ができない!遊びに行けない!‥欲求不満の克服のためには?
- c. 新型コロナウイルスを発見できたのはなぜか?‥科学技術が発達した背景
- d. 感染拡大防止であれば自由の制限はやむを得ないのか? (1)
- e. 中国で厳格の都市封鎖や行動規制ができたのはなぜか?‥政治体制の違い
- f. 感染拡大防止であれば自由の制限はやむを得ないのか? (2)
- g. 感染拡大防止であれば自由の制限はやむを得ないのか? (3)
- h. あなたはこの危機にどのように立ち向かうか?
- i. 所得減少1世帯あたり30万円を給付するってあり? (1)‥国(政府)による生活支援
- j. 企業の活動と社会貢献活動‥携帯3社は学生の通信料を一部無料にする措置を検討
- k. マスクの価格が高騰したのはなぜか?‥市場経済のしくみと限界
- l. 景気の悪化‥企業活動や消費が低下して景気は悪化している
- m. 企業の資金繩りの悪化 (1)‥企業の資金調達
- n. 企業の資金繩りの悪化 (2)‥日本の中銀・日本銀行の役割
- o. 所得減少1世帯あたり30万円を給付するってあり? (2)‥政府の財政政策
- p. かつてもあったトイレットペーパーの品不足‥そのとき何があったのか?
- q. 雇用不安の高まり (1)‥バブル後の規制緩和と非正規雇用者の増加
- r. 雇用不安の高まり (2)‥非正規雇用者の権利が十分保障されてこなかった現実
- s. 雇用不安の高まり (3)‥正規も非正規も同じ労働者なのに‥
- t. 生活に困ったときにどうするか?‥病気や失業などのときのセーフティネット
- u. リスクをどのようにとらえるか?‥どんなこともリスクはゼロではない
- v. 自動車会社の国内生産ラインの停止‥自動車の部品は世界中から調達される

w. コロナは世界共通の問題である（1）・2008年の世界金融危機に学ぶ
「グローバル化する経済」（p.176～177）

- 1989年のアメリカとソ連首脳による（1 冷戦 ）終結宣言、1991年のソ連解体といつたできごとは、資本主義経済（＝市場経済）と社会主义経済（＝計画経済）といった経済体制の違いによる国家間の対立をやわらげ、旧社会主义諸国では（2 市場経済化 ）が進んだ。（p.176）
- （3 IT革命 ）による情報通信技術の飛躍的発展は、（4 国境 ）をこえた情報のやり取りを容易にし、世界的規模で経済活動などが行われる（5 グローバル化 ）が進んだ。これにより、ヒトやモノが少ない費用で移動できるようになつたほか、（6 規格の統一化 ）や規模の経済性などの理由から（7 グローバル・スタンダード ）が世界中で支配的になつていった。（p.176）
- 国際間でも資金は（8 利益の少ない ）ところから多いところに流れていく傾向をもつ。かつては国際間の資金の移動はさまざま（9 制限 ）が設けられていたが、これらが撤廃されるにつれて、資金は活発に動くようになった。（p.176）
- 本来、国際的な資金の移動は、各国の生産物を（10 貿易 ）によって取引するために行われてきたが、今では（11 マネーゲーム ）とよばれる資金取引が中心である。低金利で資金を借りた投資家は、（12 値上がりしそうな ）金融商品に投資して、（13 高値 ）で売ることで（14 利益 ）を得ようとする。こうした投資は（15 石油 ）や穀物などの（16 一次産品 ）にもおよび、価格の（17 亂高下 ）の要因である。（p.176～7）
- 2008年、（18 アメリカ ）で住宅バブルを背景に増加した（19 サブプライムローン ）が住宅バブルの崩壊によって焦げつくると、その影響は国内外に連鎖的に波及した。大手投資銀行（20 リーマン・ブラザーズ ）の経営破綻をはじめとして、各種金融機関の経営危機・破綻があつついだ。これを契機に各国の（21 株価 ）が暴落し、銀行は（22 貸し出しを極度に抑制 ）したため（23 世界金融危機 ）におちいった。このときわが国では、2000年代はじめの規制緩和によって増加した非正規雇用者の雇用が打ち切られたことによる生活困窮が大きな社会問題になった。（p.177）
- こうした金融危機に端を発した国際経済の不安定化は、もはや先進国だけで対処することができず、2008年からG 8に新興国が加わった主要20か国・地域首脳会合（24 G 20 ）が国際経済の枠組みを議論する場として重視されている。（p.177）
- G 8とは「Group of 8」の略で、（25 日本 ）、（26 アメリカ ）、（27 イギリス ）、（28 ドイツ ）、（29 フランス ）、（30 イタリア ）、（31 カナダ ）、（32 ロシア ）にEU（欧州連合）を加えた国・地域から構成されるグループのことである。（p.181[5]）
- G 20のように、新興国を含む多国間で協力してさまざまな課題や問題に対処しようという動きに対して、「（33 アメリカ・ファースト ）」をとねえる（34 トランプ ）大統領は保護主義の動きを強め、各国との間で（35 貿易摩擦 ）を引き起こしている。（p.177）

x. コロナは世界共通の問題である（2）・・中国経済の成長
「変容する世界経済」（p.180～181）

- 1949年に建国された中華人民共和国は、当初、（¹ソ連型社会主义）による経済運営をめざしたが、1950年代末から（²ソ連）との関係が悪化すると、独自の経済路線を歩もうとするが、政治的混乱もあって経済は停滞した。（p.180）
- 1978年に（³改革開放路線）にふみきってからは高い経済成長を持続してきた。1979年以来、沿岸部には外資導入（外国企業の中国進出など）の拠点として（⁴経済特区）が設置され、技術移転（外国の先進技術が中国に伝えられること）が進んだ。1993年の憲法改正では、市場経済（＝資本主義経済）化路線の定着と（⁵社会主义）体制の堅持の両立をめざす（⁶社会主义市場経済）の建設がうたわれた。（p.180）
- 2001年には世界貿易機関（⁷WTO）に加盟し、安い（⁸人件費）に依存する「（⁹世界の工場）」から13億人の人口をもつ「（¹⁰世界の市場）」へと変化し、2010年に中国はGDPで（¹¹日本）を抜き世界第（¹²2）位となった。（p.180）
- 2013年には中国とアジア、アフリカ、ヨーロッパを結ぶ広域経済圏「（¹³一带一路）」構想を打ち出すなど、世界経済への影響力を強めている。（p.180）

y. コロナは世界共通の問題である（3）・・感染症問題は一国だけでは解決できない
「国境を越えて広がる地球規模の課題」（p.188～189）

- （¹グローバル化）した世界では、（²感染症）がまたたく間に世界大に広がる。世界中に大きな影響をおよぼしている感染症としては、（³HIV／エイズ）、マラリア、（⁴鳥インフルエンザ）、（⁵エボラ出血熱）などがある。（p.189）
- （⁶紛争）が多発していたり、国家の（⁷統治機構）が弱まっていたり、（⁸貧困）や不衛生な生活環境が蔓延していたりする社会では、医師や薬剤師、医療施設などが不足する（⁹医療資源の偏在）が感染症対策を困難にしている。（p.189）
- 国境をこえて広がる感染症の予防と対策には、国際的な連携が必要であり、世界保健機関（¹⁰WHO）などが中心になってこれらの問題に対処している。また、国連児童基金（¹¹UNICEF）も子どもたちへの教育の面で活動している。（p.189・p.189⁴）

* これで第1章の課題はすべて終了です。